

触  
キ  
ア  
ク  
セ  
シ  
ン







あれから  
1ヵ月

蒼樹かなたは  
触手との交尾を  
動画におさめ  
SNSで拡散した

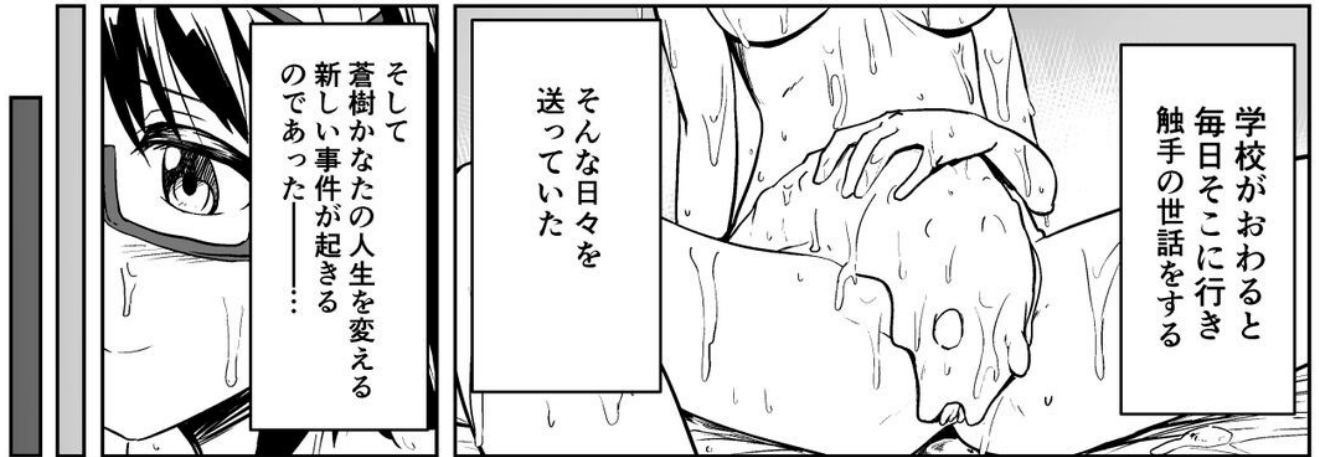
大量の反響とともに  
多くの支援者を  
確保

一瞬で大金を集め  
そのお金で古い  
一軒家を購入した



郊外の奥にある  
そこは  
人目につかず

触手の研究にも  
動画の撮影にも  
最適であった



学校がおわると  
毎日そこに行き  
触手の世話をする

そんな日々を  
送っていた

そして  
蒼樹かなたの人生を変える  
新しい事件が起きる  
のであった……











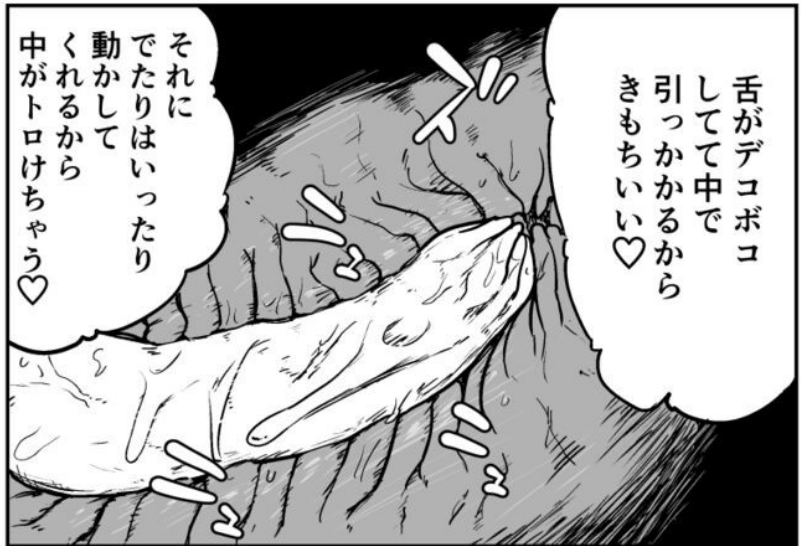
んあぁ〜♡  
きもち〜♡♡

ニムルッ  
ニムルッ



ガマンできなうに  
ないわぁ〜♡

あ〜ダメっ!  
サイコー♡



舌がデコボコ  
してて中で  
引っかかるから  
きもちいい♡

それには  
でたりはいたり  
動かして  
くれるから  
中がトロけちゃう♡



すっ♡  
きもち〜♡♡

指♡  
止まん  
ない♡

気持ち  
ここ♡

あっ♡

やっ♡

ニムルッ  
ニムルッ





入ってくる…!!  
入ってくるううう…!!

え!?

やっ

わあああっ!



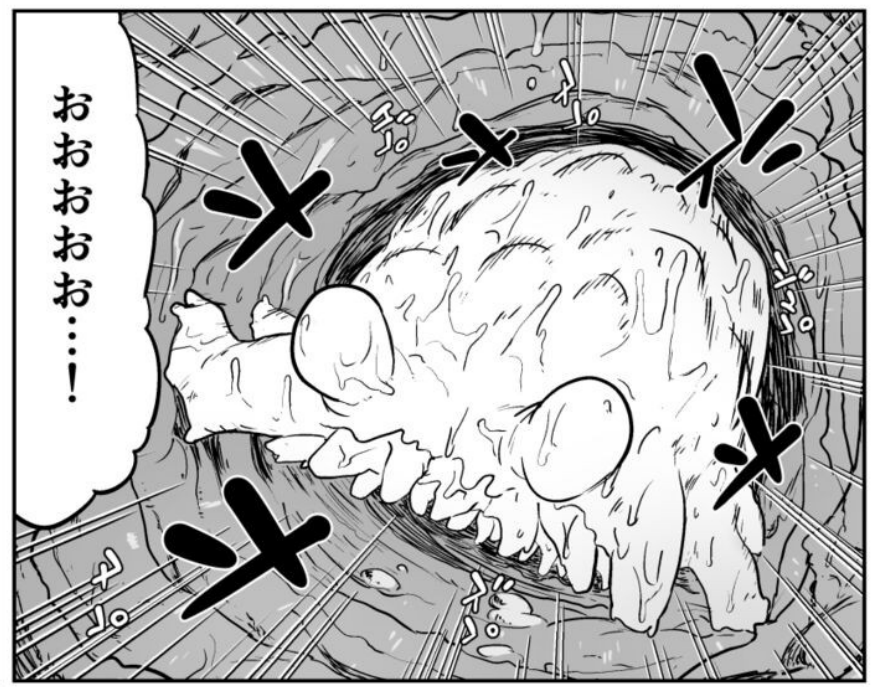
なんで…っ  
急にいい…!?

まだ産卵するには  
早い  
はずなのに…!!

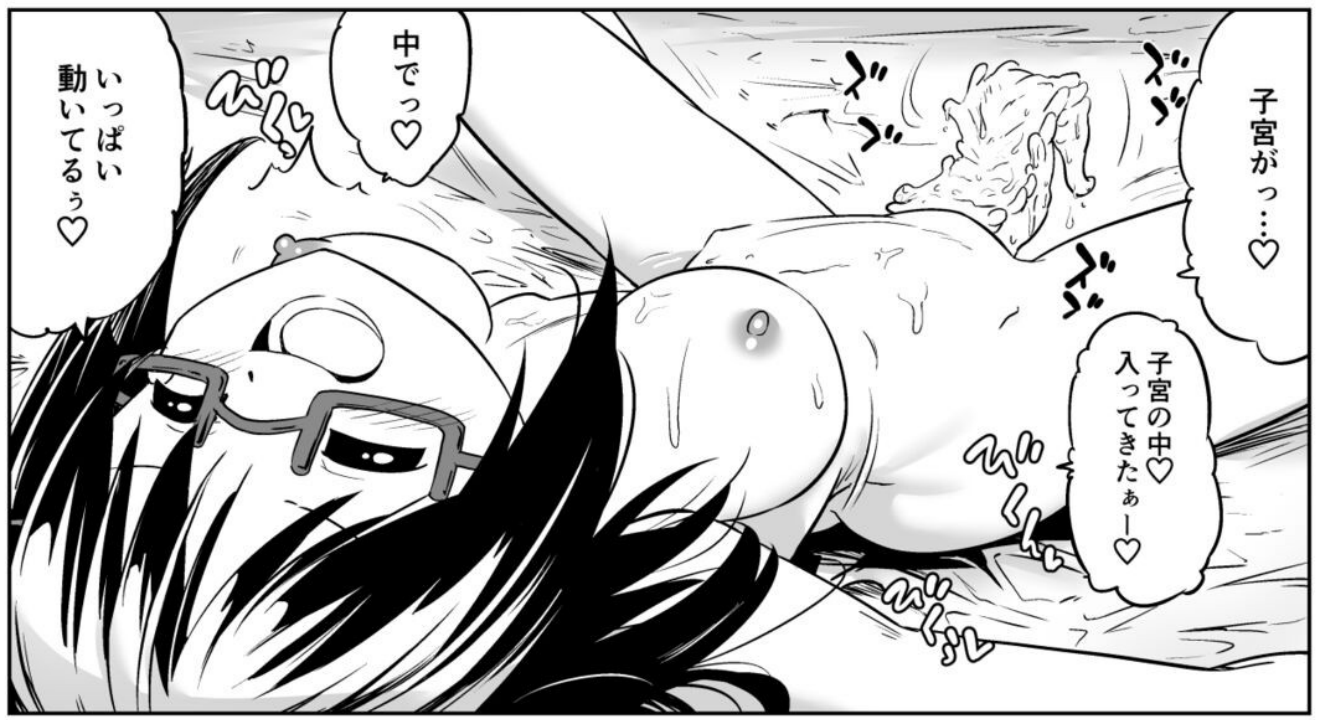
まだ準備が…



んおおおおおおおつ!!



おおおおお...!



子宮がっ...♡

子宮の中♡  
入ってきたあー♡

中でっ♡

動いてるっ♡



おっ♡



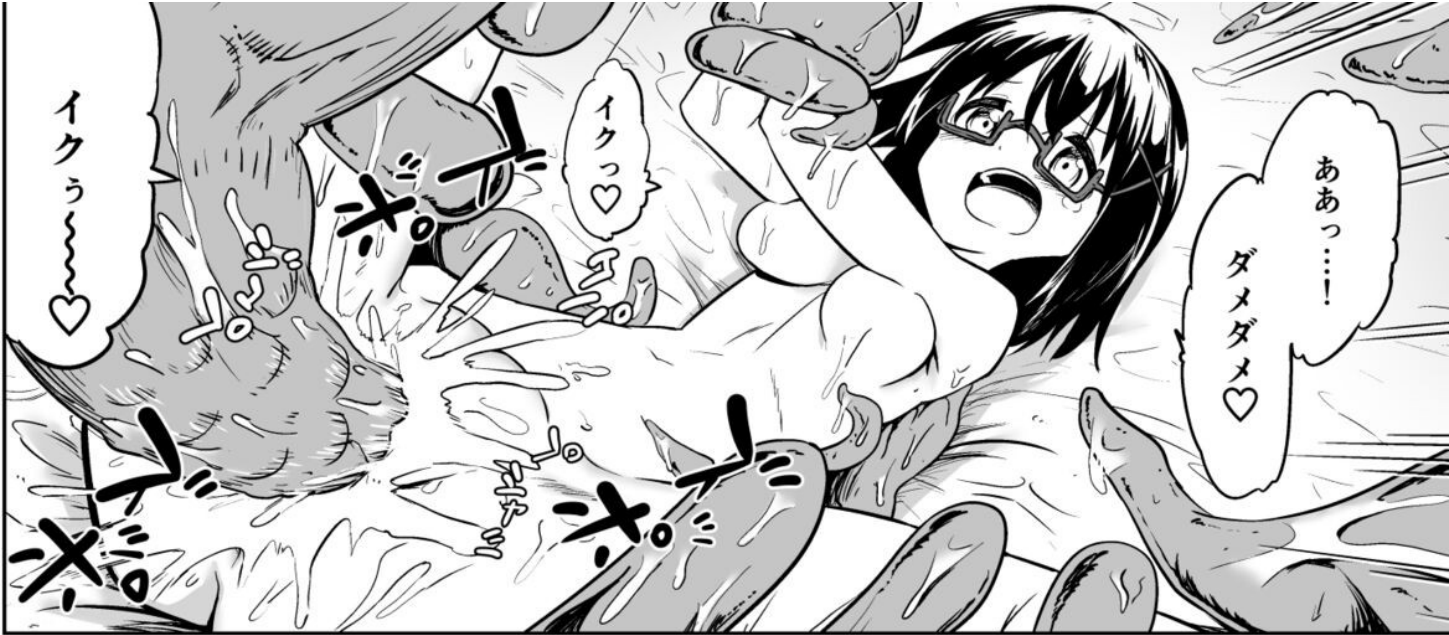
やばい  
やばい...!

これっ  
中で産卵  
する気だあ...!

わたしの卵子  
狙ってきてるう...!!

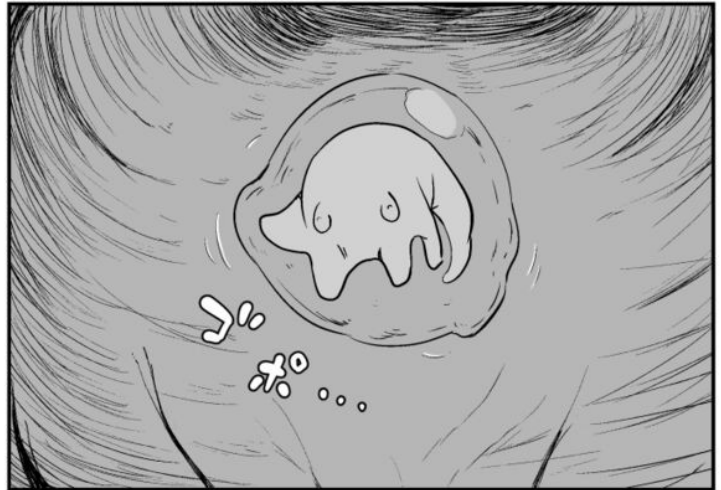






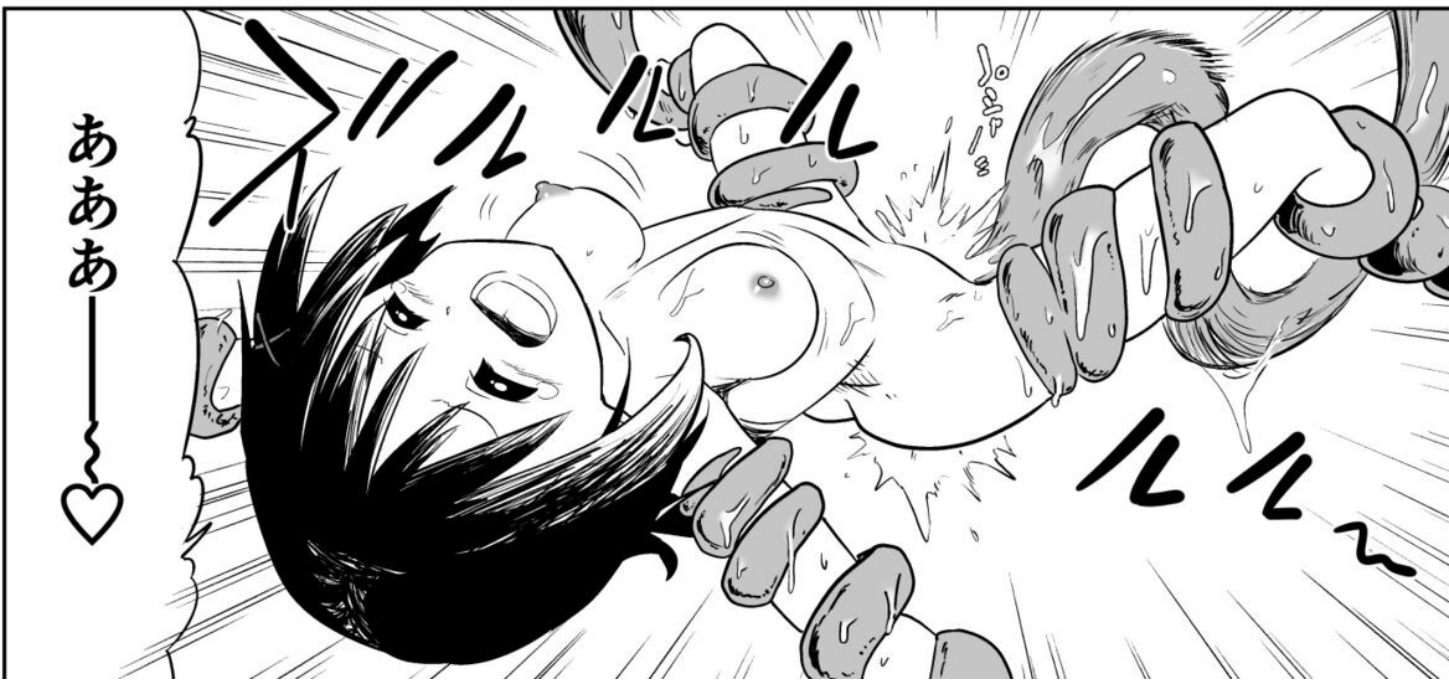
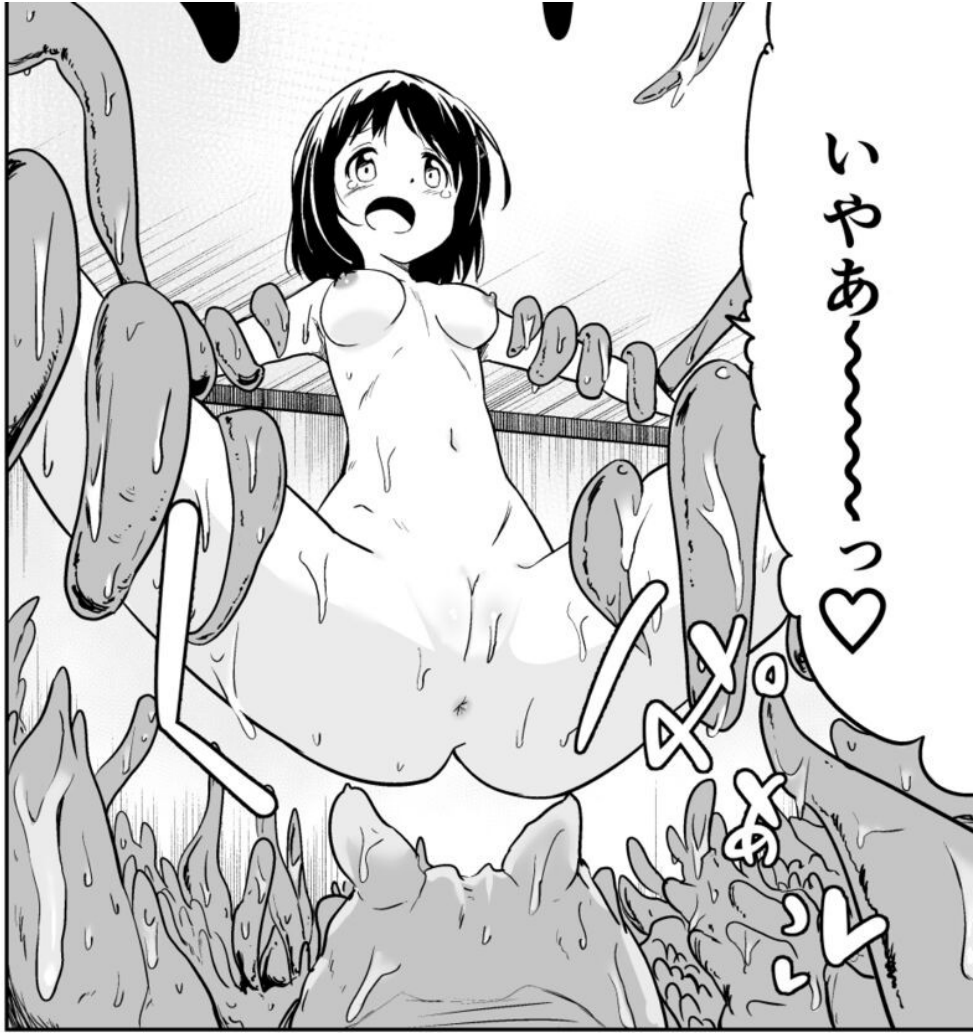






















あの子  
一匹では繁殖できないから  
卵を産んでオスを  
作り出してるんだ……!

そうか  
この触手は  
オスなんだ!



あうっ♡



そしてこのオスは  
わたしのお腹の中に  
卵があると思ってるから  
大量に射精してくる!

いろいろな穴に挿入  
してくるのは  
確実に受精させよう  
としてるから——!?



すごい……  
どうして卵がうまく  
育たないのかわからなかったけど  
理解したわ!

触手達も  
同じ種で受精しないと  
繁殖できないんだ!!



いきもの  
生物

アッて

すげー  
いいー  
!!!



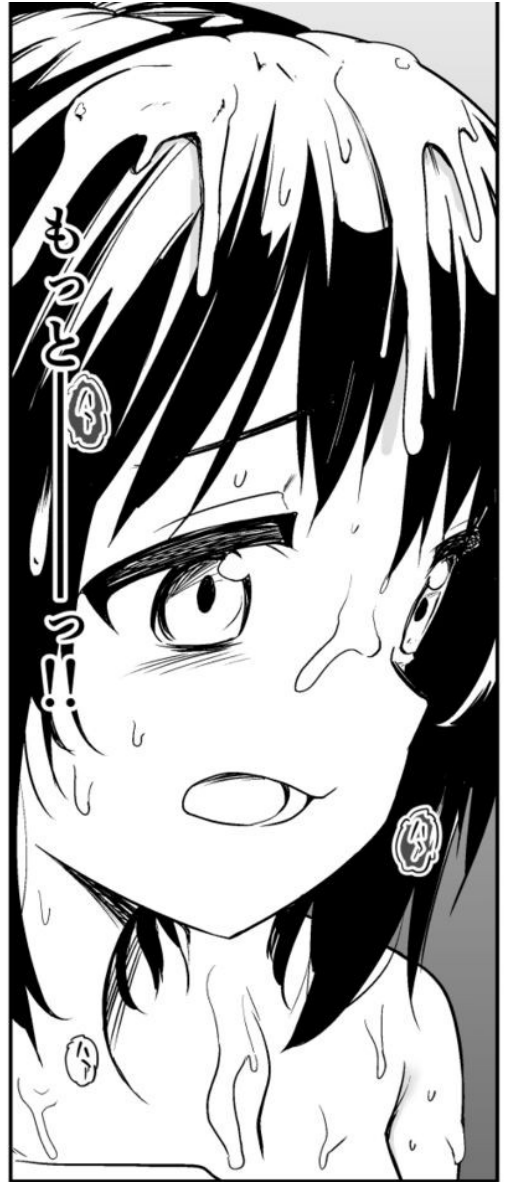
もうっ!!  
こんなのみせつけられたら

使われてあげるしか  
ないじゃないの...!!



もっとー!!

もっと  
いっばー...!!





やだあっ♡

いやあっ♡  
やめてえ♡

そんなの  
いれられたらっ…

こわれちゃうよお〜♡

グ  
ニ  
グ  
ニ





子宮の中っ♡

しぎゅうのなか  
いっぱいには  
はいつてきたあ♡

奥っ♡

いっぱい  
グリグリ  
されてるう♡



なんどもっ♡

でたりっ  
はいつたり♡

オマンコ  
こわれ  
ちゃう♡



♡

イクっ♡  
イクっ♡  
イクっ♡









# みとかき!!

初めての方、初めまして！

他の作品を読んでくださっている方はお久しぶりです！

この度はこちらのドージンシを手にとりいただき、誠にありがとうございます！

今回は「触手プレイxビギニング」の続編になっております。

前回で始まりの部分は描ききれれていますので、今回は最初から全速力な感じでした。

産卵や大量中出し、大量ぶっかけの精液まみれに大量の戻り精液など、描きたい表現を詰め込んでみました。

いかがだったでしょうか？

今作も楽しんでいただけたら幸いです。



さて、実はこの触手プレイxですが、前作を公開した時点では1話読み切りの単発作品でした。

最初からえっちなキャラクターを描いてみたいな、と思って生み出されたのがこのかなたちちゃんでした。

あとはやりたい放題ヤラれちゃう、そんなコンセプトで描かれた作品です。

そんなこの作品ですが、公開したら想像以上の反応を頂きまして驚きました。それから「続編を描きたいな」と思い始め、今作を描いてみました。

去年の11月に同人誌を公開してから約半年、新しい性癖を持ち込んだ作品となりました。

全身精液まみれは一度は描いてみたいシチュエーションですが意外と大変でした。うわーん。

でもこれはこれで楽しい。

最後まで読んでいただきありがとうございました！  
またどこかでお会いしましょう。

しばやき  
2022.5.19



